

令和2年度

第1回 南伊豆町総合教育会議議事録

日 時 令和2年5月26日(火) 13時27分から14時40分

場 所 南伊豆町役場 3階 会議室

出席者 町 長 岡部克仁
教 育 長 佐野 薫
委員長職務代理者 下村和雄
委 員 大年清一
委 員 山口絹代

※井上誠也委員は欠席

説明出席者 事務局 長 大野孝行
学校教育係長 萩原拓三
※社会教育係長 桑原は欠席

傍聴者 なし

1 開 会

大野事務局長 開会宣言

岡部町長 挨拶

大野事務局長 議長は町長が務める旨述べ、進行を議長に依頼する。

2 議 事

岡部議長 議事録署名人について、教育長及び議長が務めることを述べ、議事に入る。

議事(1) 長期休校後の小中学校の対応について事務局の説明を求める。

- 萩原係長 資料に基づき説明
- ・ 保護者宛の臨時休業文書の説明
 - ・ 通知方法は学校経由の紙媒体及び保護者宛メール
 - ・ 学校再開に関するガイドラインの説明
 - ・ 感染拡大防止等に係る6月補正予算の説明
- 以上
- 岡部議長 質問等あればお願いしたい。
- 山口委員 空気清浄機、タブレット端末等の予算が確保されたことは良かった。
- 岡部議長 コロナ関連の国の補正予算で当町への配分枠が7,500万円あった。その中で使用しなかった分は返還することになる。いかに活用できるか各課に案を出してもらい編成した。
他には何かないか。
では、続いて中学校の統合について事務局の説明を求める。
- 大野事務局長 資料に基づき説明
- ・ 南伊豆町学校教育環境整備委員会設置規則（案）について
9月議会に委員報酬等の補正予算を計上予定
委員人選中（建物の耐震性等にも詳しい人物も入れたい。）
 - ・ 賀茂地域の学校再編状況
 - ・ 賀茂地区乳幼児・児童・生徒数
 - ・ 令和2年度以降の学校数、児童生徒数及び標準学級数
 - ・ 9月入学についての関連記事
- 岡部議長 意見等あればお願いしたい。
流れとしては、中学校統合は令和8年ころを目途にということ。その点について意見があれば伺いたい。
- 下村委員 資料の賀茂地域の学校再編状況について、ここに記載されているものは4月1日統合ということか。
- 大野事務局長 4月1日に統合校がスタートするということ。
- 佐野教育長 統合時期は県にも報告しなければならない事項。統合年度前後に教員の統合加配をつけてくれる。

すでに加配されている学校もあるが、今回の新型コロナウイルス感染症の件で予定通り進めるかどうかわからない状況にもなってきている。

下村委員 どこの市町も統合を表明し準備委員会を立ち上げてから統合まで2～3年かかっている。当町としても令和8年としてやっていくにしても詳細を決める部分に時間を取っていかなければならない。

岡部議長 昔ほど、地域性、村意識というものもなくなってきたとは感じるが、前回のアンケート結果でもそういう意識は感じられるが、これから数年経過し、その間にはこども園も1園化されるし、小学校で一度バラバラにはなるが、意識はまた変わってくるかもしれない。

下村委員 こども園の1園化もあるので、意識も変わってくるかも。どちらに行くにしても距離を負担に思わなくなってくるのではないか。

岡部議長 こども園の一園化の際にも、担当課からも園からも保護者への詳しい説明はなかった。最初は聞いていないという苦情もあったが、決定すれば理解は得られるのではないか。学校統合等で一番争点となるのが、場所もあると思うが、大切なものは登下校の安全の確保だと思う。いつ統合させるか、どこの校舎を使うのか、それに伴う通学の手段をどうするのか、これをしっかりやっていかなければならない。その後には制服だとか、部活動の課題等が出てくる。

山口委員 校舎の大規模改修のスケジュールも添付されているが、改修は統合を踏まえてどう考えているのか。

萩原係長 廃校となる校舎については必要最低限のものに留めることになる。

佐野教育長 校舎の耐震性等についても検討しなければならないので、そのためにも学校教育環境整備委員会委員にそういう面での専門家を入れたい。

山口委員 新築と改修では国の補助金は違うのか。

岡部議長 そもそも経費の総額が違うので補助額も違ってくる。

佐野教育長 どこに通うにしても、足の確保が大前提となる。
校舎については、南伊豆中はかなり古い。南伊豆東中は新しいが塩害で躯体はかなりやられているとの話を聞いた。

- 岡部議長 他にはどうか。9月入学関連についての記事も添付されているが、それも含めてフリートークでお願いしたい。
- 山口委員 9月入学は、学校・教員についてはどうなのか。行政は4月はじまり3月終わりで、違って来るが・・・
- 佐野教育長 様々な手法があがってきているが課題も多い。学校だけがやるイメージではやれないと思う。国全体をシフトしていかないと・・・
この問題はコロナ感染症拡大の件とは切り離し、時間をかけて考えていくべき。
- 山口委員 町内の小中学校は、休校した分については夏休みを短縮し埋めていくのか。
- 佐野教育長 そうなる。その他にも大型行事、運動会等も中止となる。
- 岡部議長 正直、コロナも今後の状況がどうなっていくのかがわからない。
- 山口委員 授業日数が足りなくなり次年度に持ち越した場合、小学6年生、中学3年生は困る。
- 佐野教育長 中学3年生は、受験があるので授業数はもともと多くない。対応可能である。6年生は中学で補てんすることも可能。こちらでは中学受験をしないので、その点では助かっている。
- 岡部議長 中学校の統合は令和8年度頃という話をしたが、それに付随して中学校統合後それほど遠くない時期に小学校統合の話も出てくるが、その際の校舎についても先送りできない同時進行の案件と思う。
他に意見はないか。
- ◀ 特になし ▶
- 岡部議長 特にないようなので、進行を事務局に返す。
- 大野事務局長 その他について
次回の総合教育会議は11月か12月に予算編成の関係で開催する予定。

大野事務局長

閉会宣言

14:40 閉会

議事録署名人 岡部克二

議事録署名人 佐野 薫

議事録署名人 大野孝行